

## 【基盤研究(S)】

### 大区分A



## 研究課題名 保育の質と子どもの発達に関する縦断的研究 一質の保障・向上システムの構築に向けて

のざわ さちこ  
野澤 祥子  
東京大学・大学院教育学研究科・准教授

研究課題番号：19H05590 研究者番号：10749302

キーワード：保育、発達、子ども

### 【研究の背景・目的】

乳幼児期に経験する保育の質が生涯の心理社会的適応や幸福に影響することが、欧米を中心に行われてきた長期縦断研究により実証され、乳幼児期の保育が世界各国で政策上の優先課題とされている。わが国でも保育の量的拡大が急激に進行する中で、保育の質の実態と子どもの発達への影響過程を的確に把握し、質の保障・向上を支援するシステムを構築することが必須の課題である。

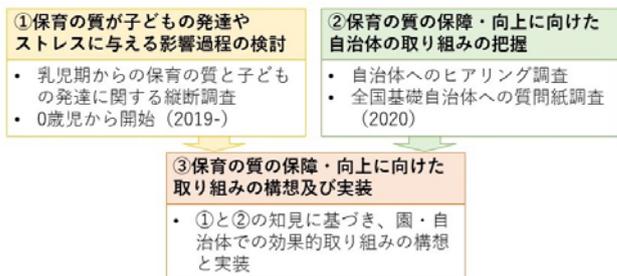
本研究では、第一に、保育の質を多面的に評価し、その実態を把握するとともに、保育の質が子どもの発達に影響する過程を縦断研究によって詳細に検討する。第二に、保育の質の保障・向上に向けた自治体の取り組みの実態を調査する。第三に、上記の調査結果に基づき、自治体と園の効果的取り組みのあり方を構想し、実装する。以上の研究を通じ、保育の質の保障・向上を支援するシステムの構築に向けて、多層的・多面的な知見を得ることを目的とする。

### 【研究の方法】

第一の目的である「保育の質が子どもの発達やストレスに与える影響過程の検討」に関しては、乳児期から保育所での保育を経験する群と家庭での養育を経験する群を設け、保育の有無および保育の質と子どもの発達との関連を0歳児クラスから縦断的に検討する。調査開始に当たっては、研究協力者への説明と依頼を丁寧に進め、同意が得られた場合を対象とする。保育の構造の質に関しては、従来から検討されている保育者と子どもの比率等に加え、独自に開発した環境センシングシステムを保育室に設置し、温度・湿度・CO2濃度・騒音等の居住環境を調査する。過程の質に関しては、国際的な保育の質評価ツールに加え、独自に開発した日本の保育の質評価ツールを用いる。保育者の子どもへのかかわりは、情緒的利用可能性(emotional availability)という観点から評価する。子どもの変数に関しては、標準化された発達スケールへの評定を保育者に求めるとともに、子どものストレス度を測定する。子どもの発達は家庭養育の影響を受けることを考慮し、家庭の状況や養育について保護者への質問紙調査を行う。

第二の目的である「保育の質の保障・向上に向けた自治体の取り組みの把握」に関しては、自治体担当者とその自治体内の園関係者に対して、取り組みやその実施経緯、直面した課題等についてヒアリング調査を行う。また、全国すべての基礎自治体を対象として、子育て・保育に関する取り組みについての質問紙調査を実施し、全国的な実態把握を行う。

第三の目的である「保育の質の保障・向上に向けた取り組みの構想及び実装」に関しては、上記の研究の知見に基づいて効果的な取り組みを構想し、その一部を自治体・園との協働で実施する。



### 【期待される成果と意義】

本研究では、保育の質と子どもの発達との関連を縦断的に検討する。保育の質に関して従来検討されてきた点に加えて、環境センシングや日本の保育の質評価ツールを用いることで、独自性の高いデータが得られると考える。また、質の保障・向上において重要な役割を果たすと考えられる自治体の取り組みについても詳細に検討する。多層的・多面的な知見を得ることにより、保育の質の保障・向上を支援するシステムの構築に寄与することが期待される。

### 【当該研究課題と関連の深い論文・著書】

- ・野澤祥子・淀川裕美・高橋翠・遠藤利彦・秋田喜代美 2017 乳児保育の質に関する研究の動向と展望. 東京大学大学院教育学研究科紀要, 56, 399-419.
- ・大淵友暉・山崎俊彦・鳥海哲史・林幹久・野澤祥子・高橋翠・遠藤利彦・秋田喜代美. IoTカメラによる保育施設での環境計測と行動分析 (Environment Measurement and Action Analysis in Nursery Schools using IoT Cameras). 2017 年度映像メディア処理シンポジウム (IMPS 2017), P5-8, Nov. 20-22, 2017.

### 【研究期間と研究経費】

令和元年度～令和5年度  
85,500千円

### 【ホームページ等】

[http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/projects\\_ongoing/kaken\\_sl/](http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/projects_ongoing/kaken_sl/)